



〈建物概要〉

- ▷建物名=NICCAイノベーションセンター
- ▷所在地=福井市文京4の23の1
- ▷建築主=日華化学

- ▷設計・監理=小堀哲夫建築設計事務所
- ▷構造・設備設計=Arup
- ▷施工=清水建設北陸支店
- ▷構造・規模=S+SRC造4階建て延べ7495㎡

2019年3月22日
 日刊建設工業新聞

い。高齡... 幸福感... 求めら... マンス... に応え... 発注者... 仕事だけ... 根差し... 県下関市... 大学院太... 活動の方

総合資格学院（岸隆司学院長）と都市・まちづくりコンクール実行委員会は15日、東京都内で第6回「都市・まちづくりコンクール」の公開審査を開き、山田将弘さん（早稲田大学）が提案した「スラム自立更新システムの構築～フィリピン・セブ市・ロレガ地区を対象として～」を最優秀賞に選んだ。審査委員長の小林英嗣日本都市計画家協会会長らが受賞者に表彰状とトロフィーを贈った。

コンクールは、将来の都市設計を担う学生らにデザイン力やプレゼンテーション能力などを磨いてもらう目的で開催している。今回の課題は「和」。周辺環境を含めた建築提案を募り、全国の学生から97作品が寄せられた。日刊建設工業新聞社などが協賛し、小林会長や実行委員長の中野恒明芝浦工業大学名誉教授らが審査、入賞作品を決めた。

山田さんの作品は、セブ島内でもスラム化するロレガ地区で建築資材の供給を目的に「材料銀行」を設立。資材費用の融資を受けながら、住民と建築家が住宅を整備し住環境



小林会長から表彰状を受け取る山田さん(右)15日、東京都江東区の芝浦工業大学で

都市・まちづくりコンクール公開審査 総合資格学院ら実行委

最優秀賞を受賞した山田さんの作品模型



最優秀賞に山田将弘さん(早大)

を改善する提案が高い評価を得た。最優秀賞以外の入賞作品は次の通り。▷作品名(大学・製作者)。敬称略。

【優秀賞】

▷海へのまなざしの修復～アジアへと通じる伝統文化と生活のための建築～(早稲田大学・砂川良太、伊藤滉彩、平林航一)▷バンコクにおける運河沿いのスラムの再開発手法の提案(明治大学・池部辰樹、大澤秀幸)

【総合資格学院賞】

▷海へのまなざしの修復～アジアへと通じる伝統文化と生活のための建築～(早稲田大学・砂川良太、伊藤滉彩、平林航一)▷彼らのトドマリの場(明治大学・高岩愛実)▷染めゆくは行方～伝統工芸から考える新しい街の在り方～(芝浦工業大学・小野智也)

【江川直樹賞】

▷Action!—銀座を舞台にした映画の観察と都市への舞台的建築の挿入—(慶応大学大学院・小林大介)

【小林正美賞】

▷都市の仮面劇場(工学院大学・廣川大樹)

【柴田久賞】

▷浦島の伝承記—子安浜におけるバラック集落更新の物語(日本大学大学院・田口周弥)

【中野恒明賞】

▷鯉巡る町(信州大学・斉藤知真、筒井伸、増田千恵)

【角野幸博賞】

▷声をあつめて更新される手賀沼の「風景」

—協働設計を通じたメディア的建築の実践と考察(芝浦工業大学大学院・齋藤有生)

【児玉正孝賞】

▷〇〇人の演者たち—一本を生業う産業ネットワークのゆくえ—(法政大学大学院・井上莉沙)

【小林英嗣賞】

▷最後の城の幻影—現代都市における近世城郭の再編—(東北大学・岩田周也)

【前田英寿賞】

▷街路ネットワークを活かした塀と蔵とアートによる木密エリア再編の提案(近畿大学・福井靖範)

【田井幹夫賞】

▷彼らのトドマリの場(明治大学・高岩愛実)